

た広州市は C77～C79 の継発性がん症例の過多によるものと思われる。

表には、「死亡証明のみある」症例の割合（DCO 率）と診断不明の割合（UB 率）は記載されていない。大部分の登録機関は DCO 率が比較的 low、0% のところもある。また UB は極めて低い、あるいは 0 という機関がほとんどで、高いのは一部の機関だけである。「五大陸のがん罹患率」第 9 巻では、がん登録機関に対して、全種類のがんの合計 MV 率が 75% を上回っていること、また DCO が低すぎないことが要求されており、これが国内がん登録機関のデータの多くが受理されない原因の一つとなっている。

表 5-6 各がん登録機関の 2004 年の登録データ MV、O&U 件数と割合

番号	がん登録機関	MV	MV 率 (%)	O&U	O&U 率 (%)
1	北京市	11,874	70.59	588	3.50
2	天津市	5,941	68.94	192	2.23
3	磁県	1,212	71.46	1	0.06
4	涉県	696	67.18	2	0.19
5	陽城県	1,187	89.18	5	0.38
6	瀋陽市	6,257	77.87	366	4.56
7	大連市	4,435	71.28	102	1.64
8	鞍山市	2,334	63.77	66	1.80
9	本溪市	1,121	52.63	105	4.93
10	ハルビン市	1,981	88.68	5	0.22
11	上海市	15,110	66.58	685	3.02
12	金壇市	389	33.11	39	3.32
13	海門市	1,481	46.12	87	2.71
14	啓東市	1,380	43.70	13	0.41
15	連雲港市	—	—	60	4.60
16	贛榆県	—	—	2	0.19
17	東海県	—	—	—	—
18	灌雲県	—	—	14	1.42
19	淮安市	1,062	43.38	3	0.12
20	建湖県	1,109	55.48	26	1.30
21	大豊市	598	33.69	21	1.18
22	揚中市	610	60.04	3	0.30
23	泰興市	—	—	12	0.41
24	杭州市	9,347	72.50	433	3.36
25	嘉興市	889	55.56	30	1.88

26	嘉善県	675	67.70	13	1.30
27	海寧市	622	51.28	22	1.81
28	馬鞍山市	604	72.95	17	2.05
29	長楽市	675	52.20	26	2.01
30	臨朐県	600	39.60	0	0.00
31	肥城市	1,179	69.76	10	0.59
32	林州市	1,308	66.70	6	0.31
33	武漢市	5,539	65.90	235	2.80
34	広州市	—	—	612	6.25
35	深圳市	3,354	73.91	118	2.60
36	四会市	176	31.54	10	1.79
37	中山市	2,110	76.04	93	3.35
38	蒼梧県	—	—	—	—
39	扶綏県	78	15.38	1	0.20
40	重慶市*	—	—	27	2.78
41	塩亭県	1,587	79.11	0	0.00
42	箇旧市	242	65.58	3	0.81
43	武威市	1,838	78.11	127	5.40
	合計	89,600	66.49	4,180	2.57

(4) 同時期に登録された罹患死亡比 (IM 比)

罹患死亡比 (IM 比) は、登録データの完全性を評価する重要な指標である。肝がん、肺がん、膵がん、食道がんなど予後が比較的悪いがんは、IM 比が 1 に近づき、乳がん、皮膚がん、子宮頸がんなど予後が比較的良ながんは、IM 比が 1 より小さくなる。IM 比が 1 よりも大きい場合は、罹患新症例の報告漏れがあり、IM 比が低すぎる場合は、罹患新症例に重複するカードがある、或いは死亡の報告漏れの恐れがある。

ア. 全てのがん罹患死亡比: 表 5-7 に見られるように、江蘇省の連雲港市、贛榆県、東海県、灌雲県、広西チワン族自治区蒼梧県、甘粛省武威市からはがん死亡症例数は報告されておらず、死亡数の割合は空欄となっている。天津市と雲南省箇旧市の IM 比が低いのは、死亡症例の一部しか報告されていないため、広東省深圳市の IM 比が特に低いのは、罹患登録は常住人口、死亡数は戸籍の人口を対象としており、死亡と罹患のカバー人口が異なることによる。重慶市の IM 比が極めて高いのは、がん罹患新症例の報告漏れが多かった可能性がある。

北京市、浙江省杭州市と嘉興市、黒龍江省ハルビン市、広東省広州市、江蘇省泰興市 IM 比は 0.60 より低く、山東省の肥城市と臨朐県、江蘇省の揚中市、大豊市、淮安市、金壇市及び啓東市、河北省渉県、広西チワン族自治区扶綏県の IM 比は 0.80 を上回っている。

そのうち啓東市と扶綏県は肝がん多発地域となっている。

表 5-7 同時期に登録されたがん罹患死亡比 (IM 比)

番号	がん登録機関	死亡症例数 (M)	罹患症例数 (I)	IM 比
1	北京市	9,896	16,820	0.59
2	天津市	3,629	8,618	0.42
3	磁県	1,221	1,696	0.72
4	涉県	878	1,036	0.85
5	陽城県	823	1,331	0.62
6	瀋陽市	6,116	8,035	0.76
7	大連市	3,910	6,222	0.63
8	鞍山市	2,308	3,660	0.63
9	本溪市	1,396	2,130	0.66
10	ハルビン市	1,295	2,234	0.58
11	上海市	14,325	22,696	0.63
12	金壇市	983	1,175	0.84
13	海門市	2,343	3,211	0.73
14	啓東市	2,540	3,158	0.80
15	連雲港市	—	—	—
16	贛榆県	—	—	—
17	東海県	—	—	—
18	灌雲県	—	—	—
19	淮安市	2,062	2,448	0.84
20	建湖県	1,472	1,999	0.74
21	大豊市	1,507	1,775	0.85
22	揚中市	871	1,016	0.86
23	泰興市	1,744	2,941	0.59
24	杭州市	7,092	12,893	0.55
25	嘉興市	897	1,600	0.56
26	嘉善県	725	997	0.73
27	海寧市	863	1,213	0.71
28	馬鞍山市	505	828	0.61
29	長樂市	863	1,293	0.67
30	臨朐県	1,224	1,515	0.81
31	肥城市	1,483	1,690	0.88

32	林州市	1,465	1,961	0.75
33	武漢市	5,717	8,405	0.68
34	広州市	5,726	9,794	0.58
35	深圳市	630	4,538	0.14
36	四会市	339	558	0.61
37	中山市	2,024	2,775	0.73
38	蒼梧県	—	—	—
39	扶綏県	414	507	0.82
40	重慶市	1,745	970	1.80
41	塩亭県	1,562	2,006	0.78
42	箇旧市	84	369	0.23
43	武威市	—	—	—
	合計	92,677	152,007	0.61

イ. 主ながんの罹患死亡比

表 5-8 は主ながんの罹患死亡比である。遼寧省の瀋陽市と鞍山市、江蘇省の金壇市、淮安市、建湖県及び揚中市、福建省長樂市の登録機関で、主ながんの IM 比が 1 を上回っているものがあり、罹患新症例データの報告漏れがあったことを示している。また一部地域では主ながんの IM 比が極めて低く、罹患新症例に重複するカードがある、或いは死亡の報告漏れがあったことを示している。

表 5-8 同時期に登録された主ながんの罹患死亡比 (IM 比)

番号	がん登録機関	肺がん	胃がん	肝がん	食道がん	大腸がん	膵がん	乳がん	子宮頸がん
1	北京市	0.89	0.74	0.85	0.79	0.47	0.98	0.21	0.23
2	天津市	—	—	—	—	—	—	—	—
3	磁県	0.80	0.65	0.93	0.69	0.24	0.92	0.45	0.40
4	涉県	0.98	0.87	0.99	0.84	0.33	0.50	0.57	0.70
5	陽城県	0.51	0.63	1.00	0.73	0.59	0.75	0.16	0.29
6	瀋陽市	1.31	0.77	1.17	0.85	0.56	1.38	0.21	0.19
7	大連市	0.83	0.73	0.98	0.82	0.40	1.00	0.21	0.32
8	鞍山市	1.01	0.77	0.92	0.73	0.31	1.14	0.16	0.19
9	本溪市	0.92	0.76	0.94	0.99	0.28	0.88	0.24	0.32
10	ハルビン市	0.75	0.61	0.74	0.59	0.34	0.94	0.21	0.35
11	上海市	0.88	0.75	0.84	0.83	0.52	0.88	0.27	0.38
12	金壇市	0.98	0.87	1.48	0.82	0.03	1.12	0.36	2.00

13	海門市	0.83	0.79	0.91	0.89	0.39	0.89	0.30	0.27
14	啓東市	0.89	0.78	0.93	0.79	0.47	0.92	0.48	0.57
15	連雲港市	—	—	—	—	—	—	—	—
16	贛榆県	—	—	—	—	—	—	—	—
17	東海県	—	—	—	—	—	—	—	—
18	灌雲県	—	—	—	—	—	—	—	—
19	淮安市	1.03	0.75	1.25	0.73	0.29	1.29	0.77	0.83
20	建湖県	1.07	0.65	1.10	0.69	0.44	1.12	0.64	0.28
21	大豊市	0.93	0.79	0.93	0.96	0.58	0.76	0.40	0.38
22	揚中市	1.24	0.75	1.89	0.84	0.35	0.88	0.22	0.12
23	泰興市	0.68	0.55	0.67	0.61	0.44	0.72	0.20	0.36
24	杭州市	0.86	0.74	0.97	0.78	0.31	0.68	0.15	0.19
25	嘉興市	0.71	0.59	0.73	0.63	0.49	0.84	0.18	0.33
26	嘉善県	0.90	0.72	0.83	0.90	0.47	0.85	0.32	1.25
27	海寧市	0.80	0.92	0.94	0.86	0.57	0.67	0.15	0.80
28	馬鞍山市	0.86	0.60	1.25	0.55	0.10	0.76	0.07	0.67
29	長樂市	0.75	0.71	0.72	1.11	0.39	1.42	0.46	0.10
30	臨朐県	0.77	0.87	0.89	0.90	0.58	1.03	0.63	0.71
31	肥城市	0.91	0.81	0.96	0.92	0.73	0.70	0.41	0.50
32	林州市	0.94	0.80	0.81	0.71	0.68	1.23	0.36	0.58
33	武漢市	0.98	0.79	1.01	1.02	0.35	1.16	0.25	0.18
34	広州市	0.93	0.84	0.90	0.73	0.49	0.92	0.25	0.16
35	深圳市	0.26	0.12	0.25	0.13	0.09	0.18	0.07	0.05
36	四会市	0.66	0.54	0.74	0.50	0.54	1.00	0.33	0.11
37	中山市	0.86	1.06	0.97	1.14	0.63	0.81	0.36	0.48
38	蒼梧県	—	—	—	—	—	—	—	—
39	扶綏県	1.08	0.67	0.81	0.60	0.78	1.00	1.00	0.25
40	重慶市	—	—	—	—	—	—	—	—
41	塩亭県	0.86	0.77	0.91	0.78	0.44	0.67	0.50	0.54
42	箇旧市	—	—	—	—	—	—	—	—
43	武威市	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 登録地域における 2004 年と 2003 年のがん罹患率の比較

遼寧省の瀋陽市と本溪市、江蘇省の連雲港市、東海県、灌雲県、建湖県及び泰興市は 2004 年に初めてデータを報告した。広西チワン族自治区蒼梧県は鼻咽がんの罹患率が比較的高い。

表 5-9 から分かるように、天津市、浙江省杭州市、広東省深圳市、重慶市では、2004 年の罹患率が前年と比べ大きく下降しているが、河北省磁県、浙江省嘉興市、安徽省馬鞍山市では大きく上昇している。

表 5-9 がん登録地域の 2004 年がん罹患率の 2003 年との比較

番号	がん登録機関	罹患率		差	
		2004 年	2003 年	絶対数	相対数
1	北京市	240.64	239.2	1.4	0.6
2	天津市	226.75	255.1	-28.4	-11.1
3	磁県	280.79	219.4	61.4	28.0
4	涉県	268.16	272.3	-4.1	-1.5
5	陽城県	342.44	332.7	9.7	2.9
6	瀋陽市	235.24	—	—	—
7	大連市	297.84	283.8	14.0	4.9
8	鞍山市	251.08	211.7	39.4	18.6
9	本溪市	221.12	—	—	—
10	ハルビン市	237.58	222.8	14.8	6.6
11	上海市	366.28	337.7	28.6	8.5
12	金壇市	209.26	193.5	15.7	8.1
13	海門市	312.04	278.9	33.1	11.9
14	啓東市	277.28	241.6	35.6	14.7
15	連雲港市	189.74	—	—	—
16	贛榆県	98.57	85.8	12.8	14.9
17	東海県	—	—	—	—
18	灌雲県	95.53	—	—	—
19	淮安市	204.88	191.8	13.1	6.8
20	建湖県	251.14	—	—	—
21	大豊市	242.99	229.7	13.3	5.8
22	揚中市	372.99	372.7	0.2	0.1
23	泰興市	227.44	—	—	—
24	杭州市	251.74	293.6	-41.9	-14.3
25	嘉興市	324.47	230.7	93.8	40.7
26	嘉善県	262.12	251.6	10.5	4.2
27	海寧市	188.90	167.3	21.6	12.9
28	馬鞍山市	145.87	108.5	37.4	34.5

29	長楽市	195.89	188.2	7.7	4.1
30	臨朐県	189.06	192.7	-3.6	-1.9
31	肥城市	223.38	209.2	14.1	6.8
32	林州市	197.12	194.2	2.9	1.5
33	武漢市	184.95	165.8	19.1	11.5
34	広州市	266.61	255.6	11.0	4.3
35	深圳市	49.32	73.8	-24.5	-33.1
36	四会市	138.93	125.0	13.9	11.1
37	中山市	200.14	170.1	30.1	17.7
38	蒼梧県*	13.77	12.2	1.6	13.1
39	扶綏県	121.71	117.8	3.9	3.3
40	重慶市	77.24	101.9	-24.6	-24.2
41	塩亭県	334.19	320.5	13.7	4.3
42	箇旧市	95.48	82.9	12.6	15.2
43	武威市	251.25	244.6	6.7	2.7

* 蒼梧県は鼻咽がんのみの数値

3. まとめ

- (1) 2004年に全国がん登録センターに登録データを報告したのは、国内43カ所の登録機関で、中国20省の「地級市」以上の18都市、および県と「県級市」25カ所に分布している。2003年の36機関から7機関増設された。
- (2) 国内43カ所の登録機関の2004年におけるカバー人口は71,907,066人で、そのうち男性が36,335,409人、女性が35,571,657人で、2004年度末全人口の5.53%を占めた。報告されたがん新症例数は152,007件、そのうち男性が86,008件、女性が65,945件、性別不明が54件であった。また報告されたがん死亡症例数は92,677件で、そのうち男性が57,337件、女性が35,340件であった。
- (3) 病理組織診断の割合(MV率)が75%以上だったのは5機関、40%以下も5機関であった。大部分の登録機関はDCO率が比較的低く、0のところもあった。またUB率はほとんどが極めて低い、あるいは0で、一部UB率が高すぎる場所もあった。8機関は診断の根拠となる変数を報告していない。
- (4) 罹患死亡比(IM比)は6機関が0.60を下回り、9機関が0.80を上回った。遼寧省の瀋陽市と鞍山市、江蘇省の金壇市、淮安市、建湖県及び揚中市、福建省長楽市の登録機関は、主ながんでIM比が1を超えているものがあり、罹患新症例データの報告漏れがあったことを示している。一方で一部地域ではIM比が極めて低く、罹患新症例に重複するカードがある、或いは死亡の報告漏れがあったことを示している。またIM比が異常の地域も見られた。

- (5) 天津市、浙江省杭州市、重慶市、広東省深圳市では、2004年の罹患率が前年に比べ大きく下降している一方で、河北省磁県、浙江省嘉興市、安徽省馬鞍山市では大きく上昇している。この変動の原因であるが、天津市と重慶市は罹患の報告漏れによって罹患率が下降、杭州市では罹患の重複したカードを取り除いたために罹患率が下降、嘉興市では行政区画の変更によって罹患率が変動、磁県と馬鞍山市は罹患の報告漏れ減少によって罹患率が上昇というように、各地域によって異なると思われる。
- (6) 上述から、罹患データについては、江蘇省の贛榆県、東海県及び灌雲県と重慶市は初めてがん登録データを報告した登録機関であるため、罹患新症例データの報告漏れが比較的多く、罹患率が平均水準よりも低い。広西チワン族自治区蒼梧県は鼻咽がんの罹患率が比較的高い。死亡データについては、江蘇省の連雲港市、贛榆県、東海県及び灌雲県、蒼梧県、甘肅省武威市が死亡症例を報告しておらず、天津市と雲南省箇旧市では一部の死亡症例しか報告されていない。広東省深圳市は、がん罹患症例数が常住人口、死亡数が戸籍の人口を対象とした特殊なケースとなっている。また一部の地域ではがん登録の質が未だ十分な水準に達していない。以上のことから本データを引用する際には注意が必要である。

(張思維、陳万青)

第6章 全国のがん登録地域における主ながんの罹患と死亡

全国がん登録センターは第5章に基づき、各がん登録機関から報告されたデータを分析評価し、登録データの完全性と信頼性が比較的良好な38機関（そのうち罹患については37機関、死亡については34機関）のデータを選び、全国のがん登録地域におけるがんの罹患と死亡の状況について分析した。（表6-1、表6-2）

表6-1 全国のがん登録地域データのリスト

番号	がん登録機関	「地級市」以上の都市=1 県と県級市=2		罹 患	死 亡
1	北京市	1		✓	✓
2	天津市	1		✓	—
3	磁県	2		✓	✓
4	涉県	2		✓	✓
5	陽城県	2		✓	✓
6	瀋陽市	1		✓	✓
7	大連市	1		✓	✓
8	鞍山市	1		✓	✓
9	本溪市	1		✓	✓
10	ハルビン市	1		✓	✓
11	上海市	1		✓	✓
12	金壇市	2		✓	✓
13	海門市	2		✓	✓
14	啓東市	2		✓	✓
15	連雲港市	1		✓	—
16	贛榆県	2		—	—
17	東海県	2		—	—
18	灌雲県	2		—	—
19	淮安市	1		✓	✓
20	建湖県	2		✓	✓
21	大豊市	2		✓	✓
22	揚中市	2		✓	✓
23	泰興市	2		✓	✓
24	杭州市	1		✓	✓
25	嘉興市	1		✓	✓

26	嘉善県	2	✓	✓
27	海寧市	2	✓	✓
28	馬鞍山市	1	✓	✓
29	長樂市	2	✓	✓
30	臨朐県	2	✓	✓
31	肥城市	2	✓	✓
32	林州市	2	✓	✓
33	武漢市	1	✓	✓
34	広州市	1	✓	✓
35	深圳市	1	—	—
36	四会市	2	✓	✓
37	中山市	2	✓	✓
38	蒼梧県	2	—	—
39	扶綏県	2	✓	✓
40	重慶市	1	—	✓
41	塩亭県	2	✓	✓
42	簡旧市	2	✓	—
43	武威市	1	✓	—
合計			37	34

表 6-2 国内がん登録機関の 1988 年～2004 年登録データ状況

巻	年	報告数	受理数	省の数	カバー人口 (万人)	対全人口比 (%)
第 1 巻	1988～1992	12	11	11	2169.4 (1990 年)	1.90
第 2 巻	1993～1997	13	12	12	2223.6 (1995 年)	1.84
第 3 巻	1998～2002	32	30	18	4080.5 (2000 年)	3.22
2003 年	2003 年	36	35	20	5603.2 (2003 年)	4.34
2004 年	2004 年	43	38	20	7190.7 (2004 年)	5.53

国内のがん登録機関データは、現時点でのがん登録カバー人口における罹患と死亡状況が分かるだけで、全国的な傾向を見るには一步踏み込んだ評価が必要となる。しかし都市部はカバー人口も多く、主に大都市を対象としているため、大都市におけるがんの影響を見るには参考となるデータである。農村部はがん多発地域が多く、食道がん、胃がん、肝がんなど一部のがんは全国農村の水準を大きく上回っている可能性がある。現状のデータ結果は次の通りである。

1. 全国のがん登録地域におけるがん罹患

(1) がん全種類 (C00～C97) の罹患率

全国がん登録地域の 2004 年におけるがん新症例数は、144,262 件（男性 81,483 件、女性 62,779 件）。そのうち都市部が 110,040 件で全体の 76.28%、農村部が 34,222 件で全体の 23.72%を占めた。がん罹患登録のカバー人口は 57,698,672 人で、都市部が 43,071,566 人、農村部が 14,627,106 人だった。

全国登録機関の男女合計罹患率は、人口 10 万人当たり 250.03 人（男性 278.93 人、女性 220.39 人）で、中国の標準化比は 138.98 人/10 万人、世界の標準化比は 180.27 人/10 万人、35～64 歳の調整年齢別で見ると 269.29 人/10 万人である。累積罹患率（0～74 歳）は 20.98%。

都市部における男女合計罹患率は、人口 10 万人当たり 254.44 人（男性 273.68 人、女性 234.68 人）で、中国の標準化比は 135.35 人/10 万人、世界の標準化比は 175.75 人/10 万人、累積罹患率（0～74 歳）は 20.08%だった。

農村部における男女合計罹患率は、人口 10 万人当たり 233.96 人（男性 291.37 人、女性 175.79 人）で、中国の標準化比は 142.93 人/10 万人、世界の標準化比は 186.05 人/10 万人、累積罹患率（0～74 歳）は 22.76%だった。

都市部と農村部を比較すると、男女合計での罹患率は都市部の方が高く、男性は農村部、女性は都市部の方が高くなっている。中国の標準化比、世界の標準化比及び累積罹患率は、男女合計及び男性は農村部が都市部を上回り、女性は都市部の方が農村部よりも高かった（表 6-3 参照）。

表 6-3 全国のがん登録地域全体の統計指標

地域	性別	罹患数 (件)	人口 (人)	罹患率 (1/10 万)	中国の 標準化 比 (1/10 万)	世界の 標準化 比 (1/10 万)	年齢調 整率 (1/10 万)	累積罹患 率 0～74 歳、 (%)
全国が ん登録 地域	合計	144,262	57,698,672	250.03	138.98	180.27	269.29	20.98
	男性	81,483	29,212,722	278.93	159.16	210.27	287.57	24.72
	女性	62,779	28,485,950	220.39	121.05	154.00	252.07	17.47
都市部 がん登 録地域	合計	110,040	43,071,566	255.48	138.26	179.06	260.36	20.44
	男性	60,032	21,850,600	274.74	152.15	201.32	260.88	23.17
	女性	50,008	21,220,966	235.65	126.71	160.68	261.54	17.95
農村部 がん登 録地域	合計	34,222	14,627,106	233.96	142.93	186.05	296.22	22.76
	男性	21,451	7,362,122	291.37	182.96	240.51	370.56	29.79
	女性	12,771	7,264,984	175.79	104.54	134.26	220.04	15.91

(2) がん全種類の性別年齢別罹患率

表 6-4 は全国のがん登録地域の年齢別でのがん罹患率を 5 歳ごとに表したものである。罹患率は 0～4 歳が比較的高く、5～9 歳以後は年齢に伴い上昇する。また 40 歳以前は比較的低水準であるが、40 歳を過ぎると急上昇し 85 歳以上になると下降する。こうした傾向は都

市部と農村部ともに共通している。

表 6-4 全国のがん登録地域の性別年齢別罹患率（人口 10 万人当たり）

年齢層	全国がん登録地域			都市部がん登録地域			農村部がん登録地域		
	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
合計	250.03	278.93	220.39	255.48	274.74	235.65	233.96	291.37	175.79
0-	13.51	13.92	13.05	14.70	15.84	13.44	11.73	11.07	12.47
1-4	19.64	20.19	19.02	26.83	26.60	27.08	7.07	9.05	4.31
5-9	7.20	7.47	6.90	8.81	9.07	8.53	4.03	4.35	3.67
10-14	8.24	7.87	8.64	9.29	9.08	9.52	6.08	5.42	6.80
15-19	11.81	11.35	12.29	12.67	12.13	13.25	9.29	9.09	9.51
20-24	15.11	13.71	16.66	16.10	14.06	18.41	11.46	12.32	10.61
25-29	27.17	21.45	33.14	30.04	22.73	37.81	19.43	17.83	21.00
30-34	51.05	39.84	62.52	55.63	40.00	71.86	38.91	39.41	38.43
35-39	79.72	67.58	92.21	78.52	59.39	98.46	83.17	91.71	74.69
40-44	140.39	121.70	159.94	140.11	110.74	171.09	141.43	163.27	119.29
45-49	231.48	219.51	243.76	228.73	202.11	256.07	242.04	286.50	196.69
50-54	367.37	388.75	345.50	359.85	355.45	364.36	391.35	495.90	285.97
55-59	520.74	592.89	448.14	486.22	525.57	447.07	620.24	782.73	451.30
60-64	665.64	832.92	507.13	633.27	763.36	513.43	761.77	1028.06	487.36
65-69	856.86	1074.48	654.89	820.15	1000.21	655.47	992.12	1338.71	652.68
70-74	1199.82	1530.15	889.46	1194.88	1493.59	910.73	1218.30	1671.20	812.09
75-79	1382.14	1836.89	988.20	1429.22	1888.54	1022.62	1223.55	1653.73	877.20
80-84	1418.35	1935.69	1029.04	1540.19	2095.65	1110.94	1077.43	1461.15	809.49
85-	1108.31	1683.78	766.99	1218.72	1854.45	831.81	780.37	1142.51	581.62

罹患率を年齢層別の男女合計で都市部と農村部を比較すると、50～74 歳では農村部が都市部を上回り、75 歳以上では都市部が上回っている。男性の 40～74 歳の年齢層別罹患率は、農村部が都市部を上回り、75 歳以上では都市部が上回っている。女性では各年齢層とも都市部が農村部を上回っている（詳細は図 6-1、図 6-2、図 6-3 を参照）。

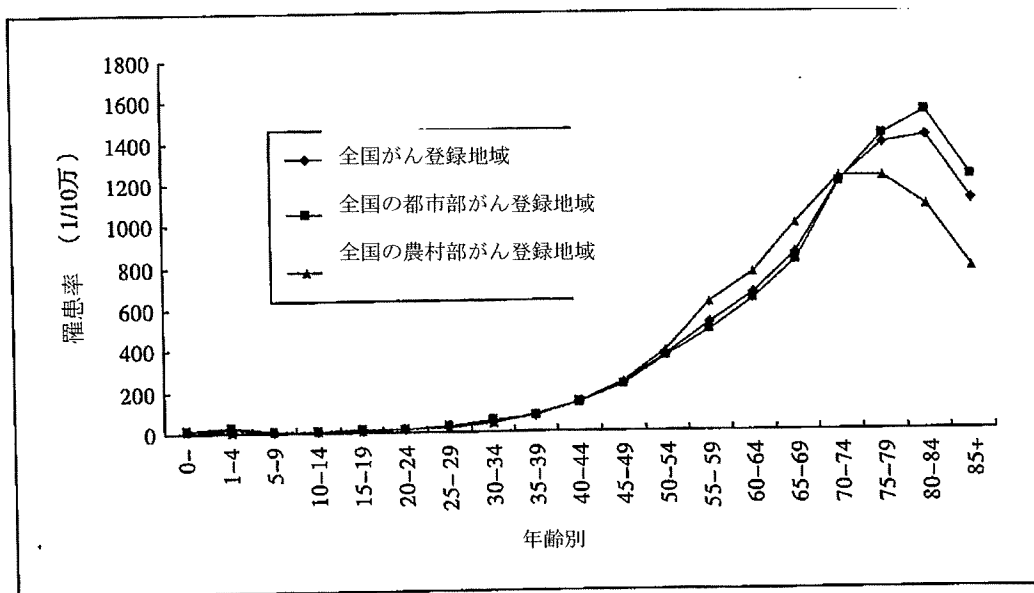


図 6-1 全国のがん登録地域の年齢別総計罹患率の都市部と農村部の比較

(3) 罹患率上位 10 位のがん

ア. 全国のがん登録地域 全国のがん登録機関で男女合わせて最も罹患数が多かった部位は肺で、次いで胃、肝、食道、乳房だった。男性では、1位は肺で次いで胃、肝、食道だった。女性では、1位が乳房で、次いで肺、胃、肝、食道だった（詳細は表 6-5～表 6-7 参照）。

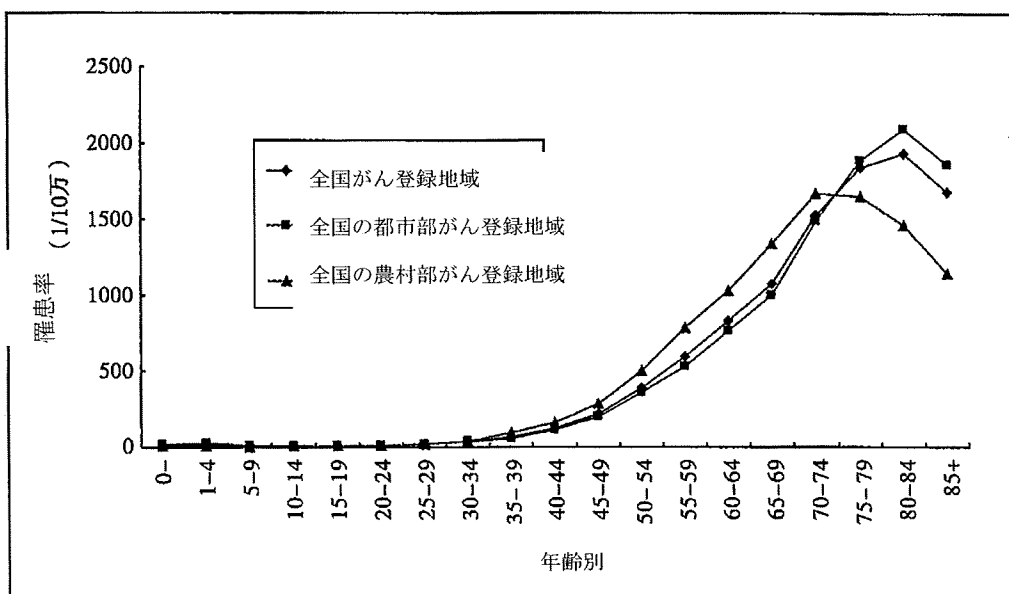


図 6-2 全国のがん登録地域の男性年齢別罹患率の都市部と農村部の比較

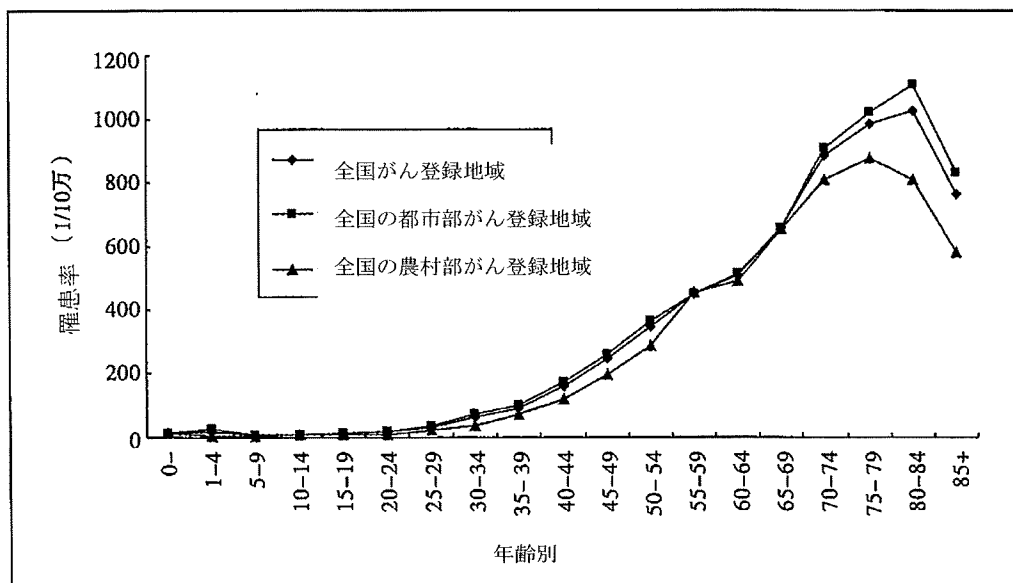


図 6-3 全国のがん登録地域の女性年齢別罹患率の都市部と農村部の比較

表 6-5 全国のがん登録地域の男女合計がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国標準 化比 (1/10 万)	世界標準 化比 (1/10 万)
1	気管、気管支、肺	C33~C34	45.22	18.08	23.33	31.55
2	胃	C16	32.75	13.10	17.55	23.35
3	肝	C22	26.18	10.47	14.51	18.80
4	食道	C15	19.83	7.93	10.78	14.49
5	乳房	C50	19.67	7.87	11.24	14.11
6	大腸	C18	12.69	5.08	6.59	8.84
7	直腸	C19~C20	11.72	4.69	6.26	8.31
8	膀胱	C67	6.37	2.55	3.23	4.39
9	膵	C25	6.29	2.52	3.24	4.37
10	脳、神経系統	C70~C72	5.41	2.17	3.58	4.29
	全部位合計	C00~C97	250.03	100.00	138.98	180.27

表 6-6 全国のがん登録地域の男性がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国の標 準化比 (1/10 万)	世界の標 準化比 (1/10 万)
1	気管、気管支、肺	C33~C34	59.86	21.46	32.49	44.21
2	胃	C16	44.39	15.91	24.83	33.32
3	肝	C22	38.71	13.88	22.38	28.94
4	食道	C15	26.70	9.57	15.22	20.50
5	大腸	C18	13.01	4.66	7.08	9.56
6	直腸	C19~C20	12.94	4.64	7.18	9.62
7	膀胱	C67	9.75	3.50	5.20	7.16
8	膝	C25	7.06	2.53	3.82	5.19
9	前立腺	C61	7.00	2.51	3.40	4.90
10	鼻咽	C11	5.47	1.96	3.40	4.14
	全部位合計	C00~C97	278.93	100.00	159.16	210.27

表 6-7 全国のがん登録地域の女性がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国の標 準化比 (1/10 万)	世界の標 準化比 (1/10 万)
1	乳房	C50	39.37	17.86	22.18	27.76
2	気管、気管支、肺	C33~C34	30.20	13.70	14.83	19.98
3	胃	C16	20.81	9.44	10.71	14.06
4	肝	C22	13.33	6.05	6.80	8.97
5	食道	C15	12.79	5.80	6.54	8.81
6	大腸	C18	12.36	5.61	6.15	8.22
7	直腸	C19~C20	10.47	4.75	5.42	7.14
8	子宮頸	C53	8.55	3.88	5.15	6.01
9	卵巣	C56	7.51	3.41	4.65	5.55
10	子宮体	C54	6.51	2.95	3.73	4.73
	全部位合計	C00~C97	220.39	100.00	121.05	154.00

イ. 全国の都市部のがん登録地域 全国の都市部の各がん登録機関で男女合わせて最も罹患数が多かった部位は肺で、次いで胃、乳房、肝、大腸だった。男性では、1位は肺で次いで胃、肝、食道、大腸だった。女性では、1位が乳房で、次いで肺、胃、肝、大腸、直

腸だった（詳細は表 6-8～表 6-10 参照）。

表 6-8 全国都市部のがん登録機関の男女合計がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国の標 準化比 (1/10 万)	世界の標 準化比 (1/10 万)
1	気管、気管支、肺	C33～C34	49.19	19.25	24.48	33.19
2	胃	C16	26.64	10.43	13.75	18.22
3	乳房	C50	23.65	9.26	13.16	16.52
4	肝	C22	22.73	8.90	12.12	15.83
5	大腸	C18	15.10	5.91	7.58	10.20
6	直腸	C19～C20	13.30	5.21	6.87	9.15
7	食道	C15	11.73	4.59	6.06	8.22
8	膀胱	C67	7.49	2.93	3.68	5.02
9	膵	C25	6.92	2.71	3.45	4.67
10	脳、神経系統	C70～C72	5.97	2.34	3.92	4.71
	全部位合計	C00-C97	255.48	100.00	138.26	179.06

表 6-9 全国都市部のがん登録機関の男性がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国の標 準化比 (1/10 万)	世界の標 準化比 (1/10 万)
1	気管、気管支、肺	C33～C34	64.22	23.37	33.67	45.93
2	胃	C16	35.65	12.97	19.15	25.70
3	肝	C22	33.40	12.16	18.65	24.34
4	食道	C15	16.77	6.10	9.16	12.43
5	大腸	C18	15.40	5.61	8.12	11.01
6	直腸	C19～C20	14.63	5.33	7.88	10.58
7	膀胱	C67	11.37	4.14	5.89	8.14
8	前立腺	C61	8.51	3.10	4.00	5.80
9	膵	C25	7.79	2.84	4.07	5.54
10	非ホジキンリンパ 腫	C82～C85、 C96	6.02	2.19	3.80	4.66
	全部位合計	C00～C97	274.74	100.00	152.15	201.32

表 6-10 全国都市部のがん登録機関の女性がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国の標 準化比 (1/10 万)	中国の標 準化比 (1/10 万)
1	乳房	C50	47.45	20.14	25.96	32.48
2	気管、気管支、肺	C33～C34	33.71	14.31	15.98	21.60
3	胃	C16	17.36	7.37	8.73	11.37
4	大腸	C18	14.79	6.27	7.10	9.50
5	直腸	C19～C20	11.93	5.06	5.96	7.87
6	肝	C22	11.75	4.99	5.76	7.65
7	卵巣	C56	9.07	3.85	5.48	6.54
8	子宮頸	C53	8.84	3.75	5.29	6.07
9	子宮体	C54	7.46	3.17	4.16	5.27
10	食道	C15	6.54	2.77	3.14	4.30
	全部位合計	C00～C97	235.65	100.00	126.71	160.68

ウ. 全国の農村部のがん登録地域 全国の農村部の各がん登録機関で男女合わせて最も罹患数が多かった部位は胃で、次いで食道、肝、肺、乳房だった。男性では、1位は胃で次いで食道、肝、肺、直腸だった。女性では、1位が食道で、次いで胃、肺、肝、乳房だった（詳細は表 6-11～表 6-13 参照）。

表 6-11 全国農村のがん登録機関の男女合計がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国の標 準化比 (1/10 万)	世界の標 準化比 (1/10 万)
1	胃	C16	50.74	21.69	30.18	40.35
2	食道	C15	43.71	18.68	26.19	35.01
3	肝	C22	36.33	15.53	22.39	28.66
4	気管、気管支、肺	C33～C34	33.52	14.33	19.63	26.30
5	乳房	C50	7.92	3.39	4.98	6.19
6	直腸	C19～C20	7.07	3.02	4.23	5.51
7	大腸	C18	5.60	2.39	3.31	4.37
8	膵	C25	4.46	1.91	2.57	3.43
9	鼻咽	C11	4.08	1.74	2.72	3.25
10	子宮頸	C53	3.82	1.63	2.44	3.00

全部位合計	C00～C97	233.96	100.00	142.93	186.05
-------	---------	--------	--------	--------	--------

表 6-12 全国農村部のがん登録機関での男性がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国の標 準化比 (1/10 万)	世界の標 準化比 (1/10 万)
1	胃	C16	70.35	24.14	43.44	58.33
2	食道	C15	56.18	19.28	34.90	46.70
3	肝	C22	54.48	18.70	34.62	44.12
4	気管、気管支、肺	C33～C34	46.93	16.11	28.60	38.59
5	直腸	C19～C20	7.92	2.72	4.86	6.42
6	大腸	C18	5.91	2.03	3.63	4.80
7	鼻咽	C11	5.56	1.91	3.71	4.47
8	膀胱	C67	4.94	1.70	2.94	3.96
9	膵	C25	4.90	1.68	2.99	4.02
10	脳、神経系統	C70～C72	4.12	1.41	2.93	3.46
	全部位合計	C00～C97	291.37	100.00	182.96	240.51

表 6-13 全国農村部のがん登録機関の女性がん罹患率上位 10 位

順位	部位	ICD-10	罹患率 (1/10 万)	構成 (%)	中国の標 準化比 (1/10 万)	中国の標 準化比 (1/10 万)
1	食道	C15	31.07	17.67	17.72	23.72
2	胃	C16	30.87	17.56	17.38	23.13
3	気管、気管支、肺	C33～C34	19.93	11.34	11.15	14.79
4	肝	C22	17.94	10.20	10.26	13.39
5	乳房	C50	15.76	8.97	9.84	12.22
6	子宮頸	C53	7.69	4.38	4.88	5.99
7	直腸	C19～C20	6.21	3.53	3.64	4.69
8	大腸	C18	5.29	3.01	3.02	3.98
9	膵	C25	4.02	2.29	2.15	2.85
10	子宮体	C54	3.72	2.11	2.33	2.95
	全部位合計	C00～C97	175.79	100.00	104.54	134.26

エ. 全国のがん登録機関のがん構成 図 6-4～図 6-6 から分かるように、全国のがん登録地

域で登録された全てのがん症例のうち、部位の上位10位で74.44%を占めた。都市部では上位10位で全体の71.52%、農村部では84.31%を占めた。

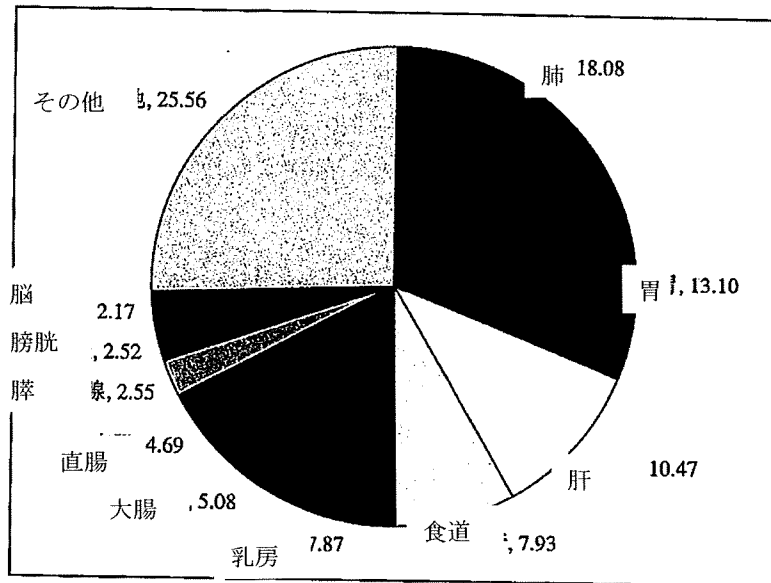


図 6-4 全国のがん登録地域全体のがん構成

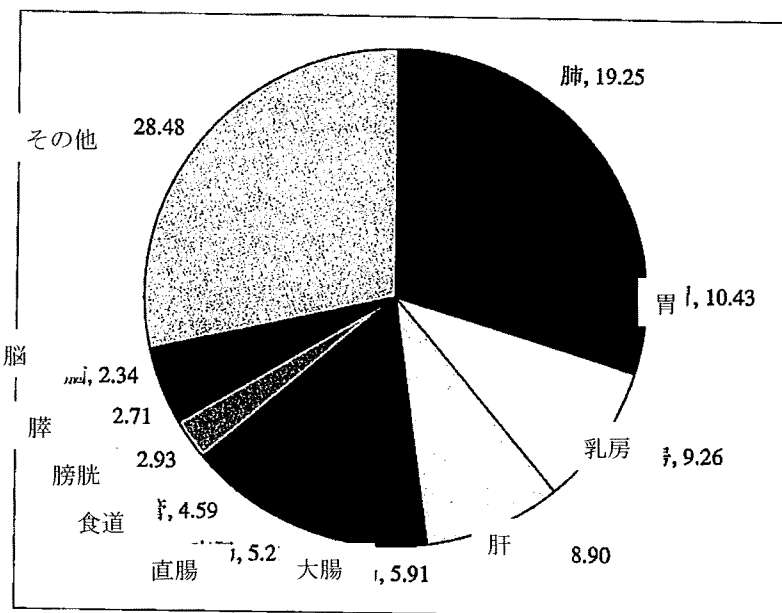


図 6-5 全国都市部のがん登録のがん構成

2. がんによる死亡

(1) がん全種類 (C00~C97) の死亡率

全国のがん登録地域の2004年におけるがん死亡症例数は88,334件(男性54,906件、女性33,428件)、そのうち都市部が62,990件で全体の71.31%、農村部が25,344件で全体の28.69%を占めた。がん死亡登録のカバー人口は53,143,645人で、都市部が38,903,017人、農村部が14,240,628人だった。

全国各登録機関の男女合計死亡率は、人口10万人当たり166.22人(男性204.07人、女性127.10人)で、中国の標準死亡率は85.80人/10万人、世界の標準死亡率は115.10人/10万人、35~64歳の人口での調整年齢で見ると140.20人/10万人である。累積死亡率(0~74歳)は13.21%。

都市部における男女合計死亡率は人口10万人当たり161.92人(男性195.28人、女性128.55人)で、中国の標準死亡率は人口79.69人/10万人、世界の標準死亡率は107.62人/10万人、累積死亡率(0~74歳)は12.01%だった。

農村部における男女合計死亡率は人口10万人当たり177.97人(男性228.27人、女性127.00人)で、中国の標準死亡率は104.75人/10万人、世界の標準死亡率は138.57人/10万人、累積死亡率(0~74歳)は16.94%だった。

都市部と農村部を比較すると、男女合計での死亡率は都市部の方が高く、女性の死亡率は都市部が農村部をやや上回った。中国の標準死亡率、世界の標準死亡率及び累積死亡率は、いずれも農村部が都市部を上回った(表6-44参照)。

表6-44 全国のがん登録地域全体の統計指標

地域	性別	死亡数 (件)	人口(人)	死亡率 (1/10万)	中国の 標準化 死亡比 (1/10万)	世界の 標準化 死亡比 (1/10万)	年齢調 整率 (1/10万)	累積死亡 率0~74 歳、(%)
全国が ん登録 地域	合計	88,334	53,143,645	166.22	85.80	115.10	140.20	13.21
	男性	54,906	26,905,979	204.07	110.99	149.96	179.84	17.09
	女性	33,428	26,237,666	127.40	62.37	83.39	100.52	9.48
都市部 がん登 録地域	合計	62,990	38,903,017	161.92	79.69	107.62	121.58	12.01
	男性	38,545	19,738,730	195.28	101.27	138.11	151.59	15.23
	女性	24,445	19,164,287	127.55	59.85	80.36	91.84	8.93
農村部 がん登 録地域	合計	25,344	14,240,628	177.97	104.75	138.57	194.80	16.94
	男性	16,361	7,167,249	228.27	140.53	186.16	261.87	22.84
	女性	8,983	7,073,379	127.00	70.54	93.41	126.09	11.20

(2) がん全種類の年齢別死亡率

全国のがん登録地域の年齢別でのがん死亡率は、0~4歳が比較的高く、5~9歳以後は年齢に伴い上昇する。また45歳以前は比較的低水準であるが、45歳を過ぎると大きく上昇し、